

静岡県の 新型コロナウイルス感染症者 発生・入院等の状況 (2022年9月22日時点)

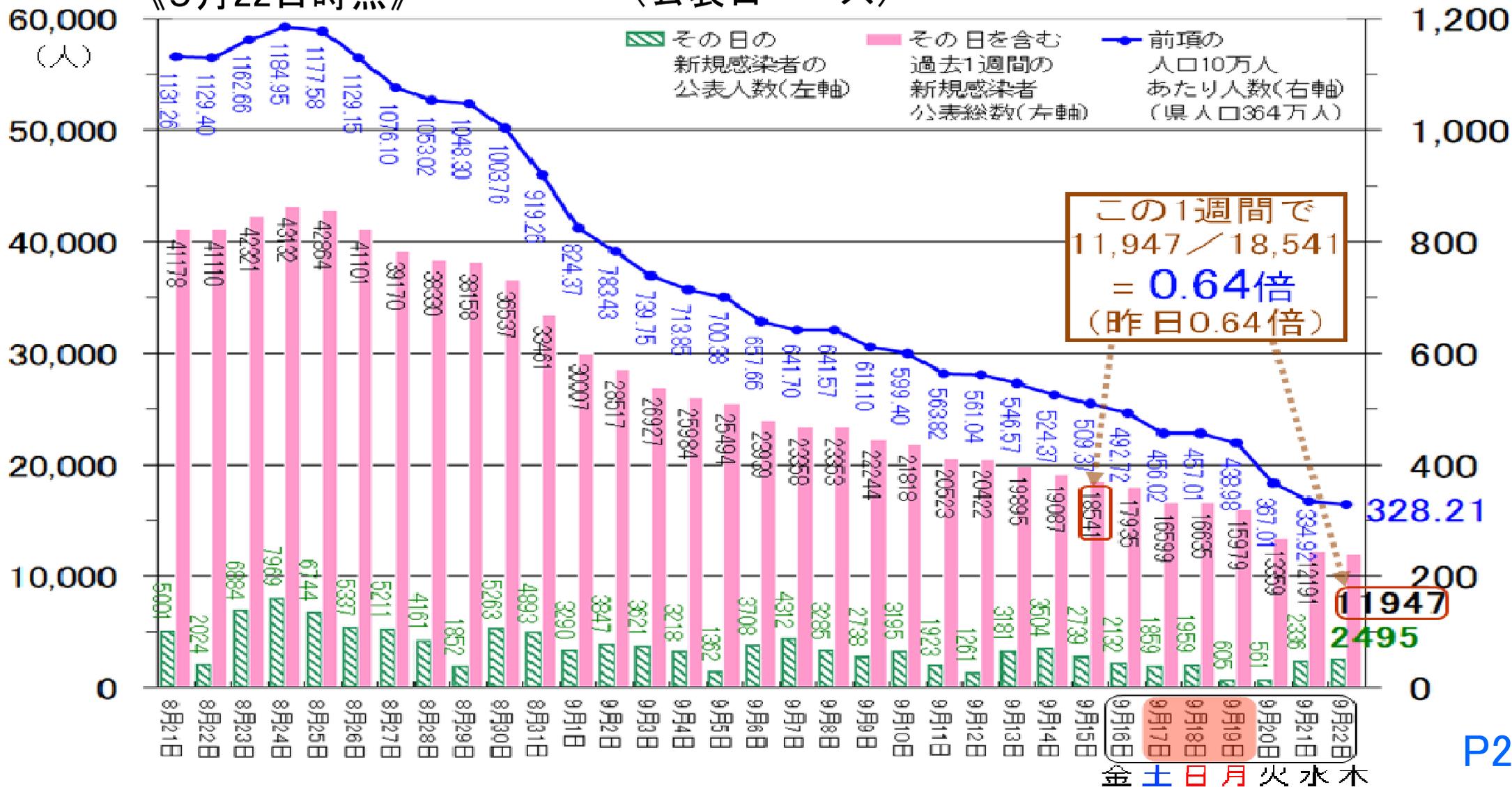


静岡県健康福祉部 新型コロナ対策 企画課 & 推進課

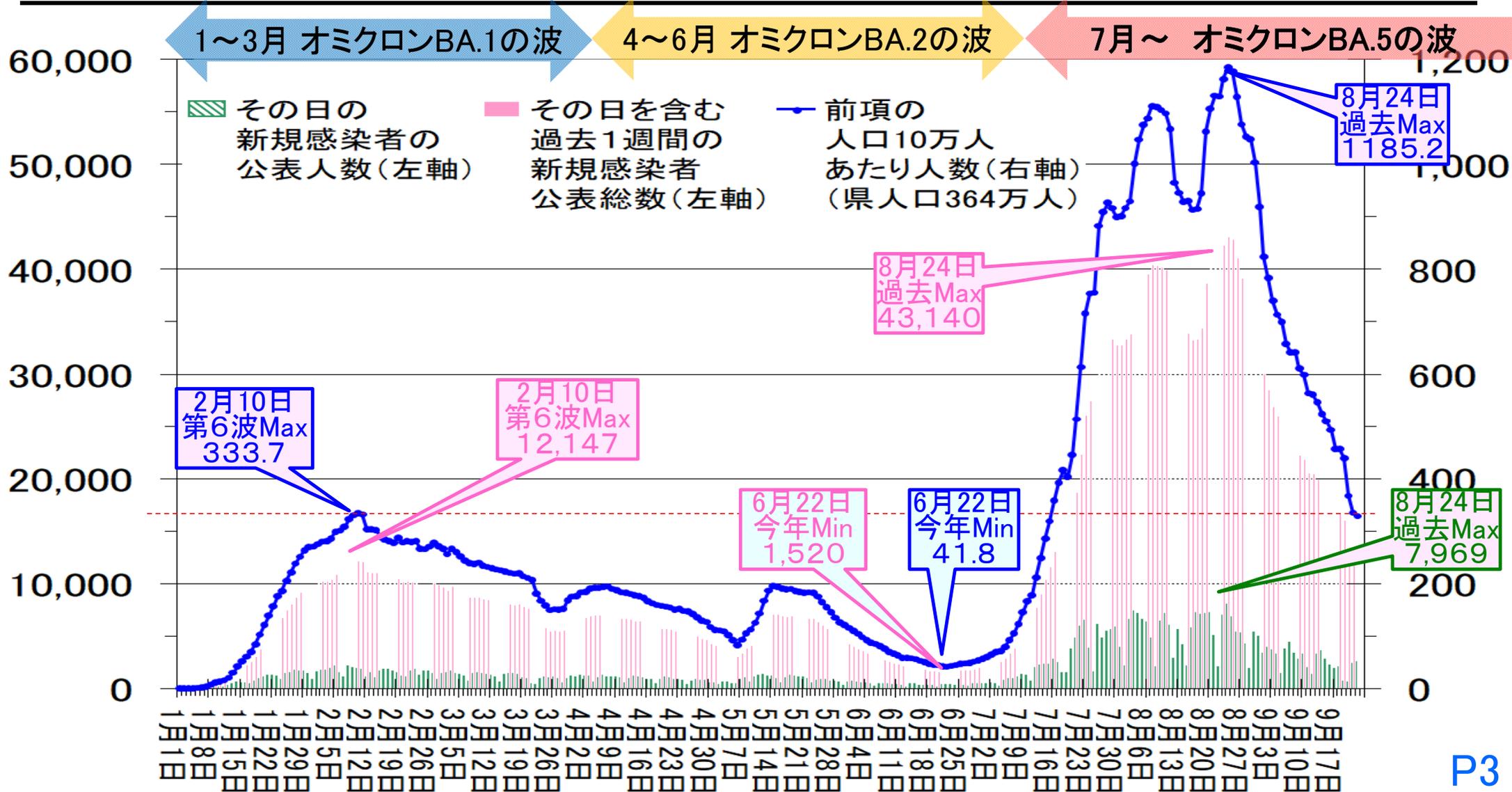
静岡県の直近1か月の新型コロナ新規感染者数の状況

《9月22日時点》

(公表日ベース)

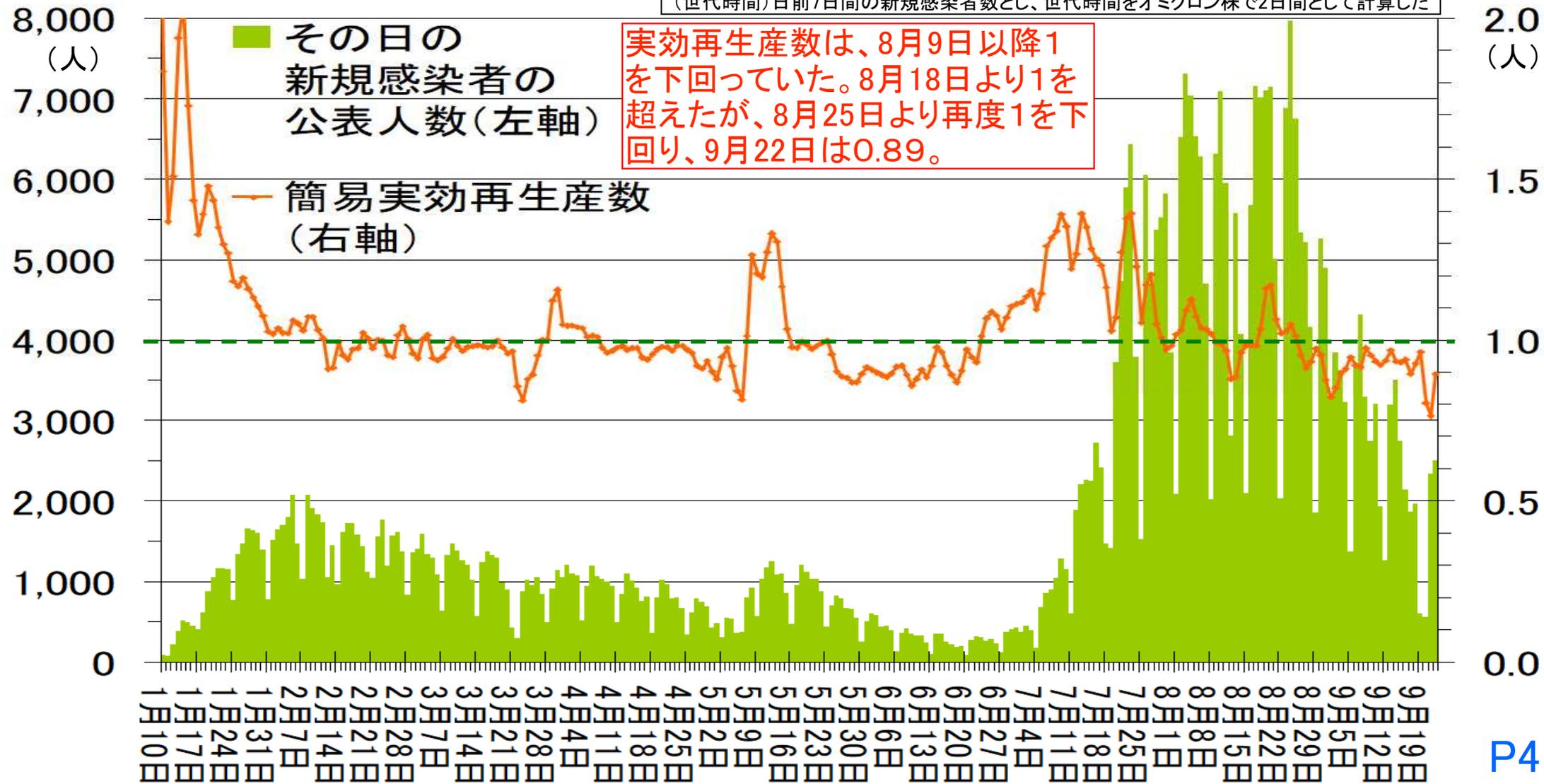


静岡県第6波以降 これまでの全体像(1/1~9/22)

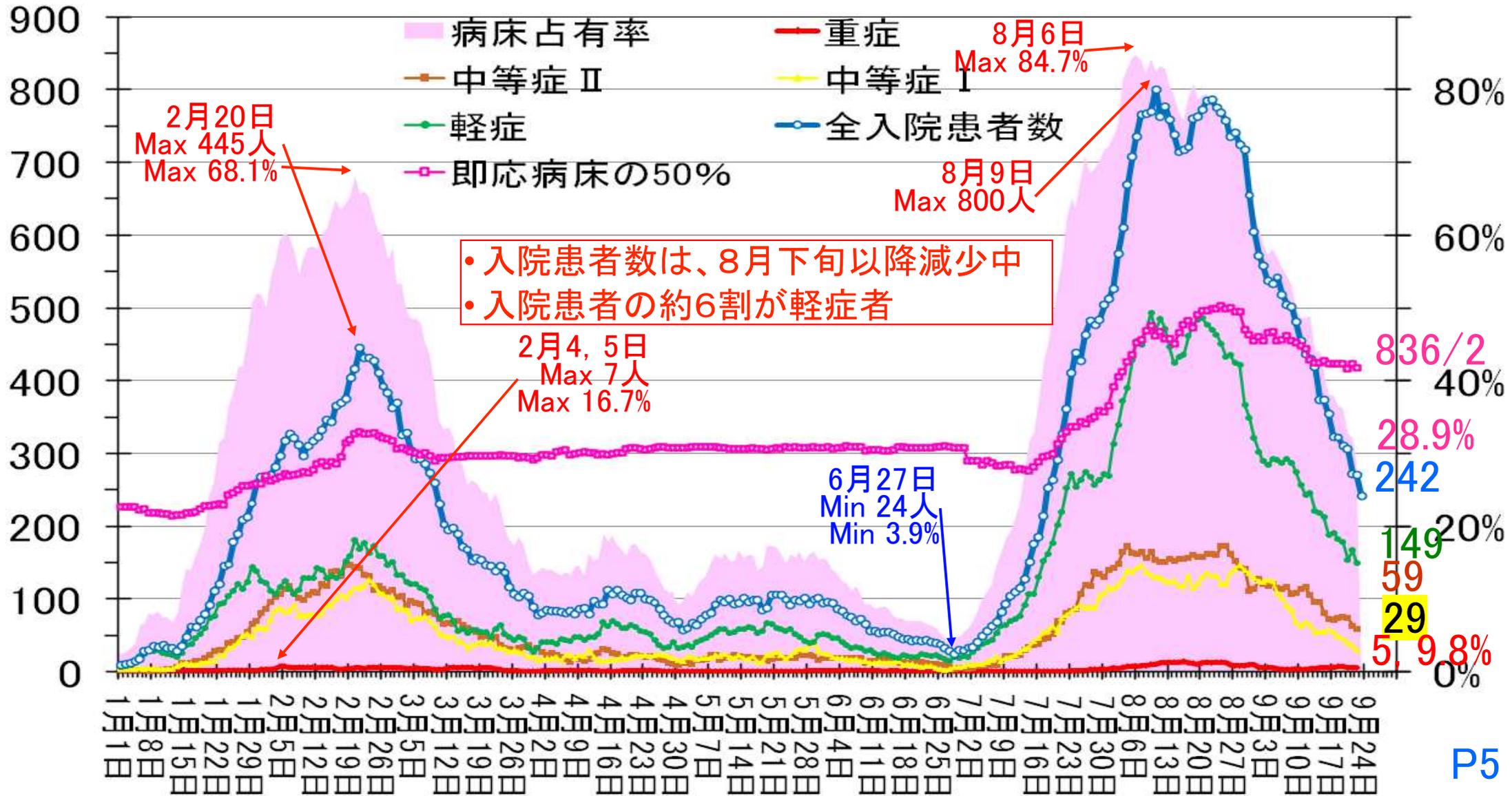


静岡県の新型コロナ新規感染者数と簡易実効再生産数(1/10~9/22)

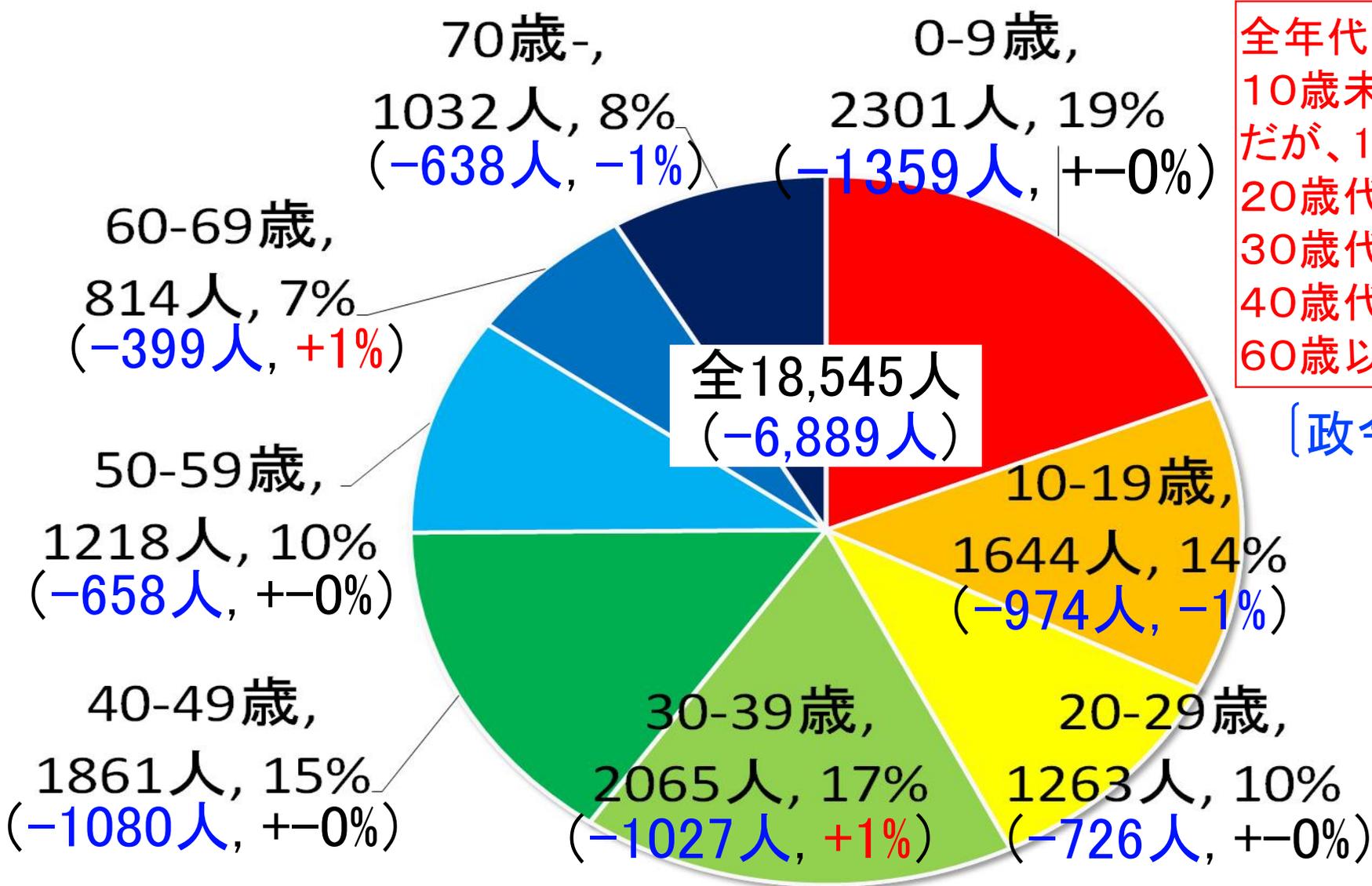
国立感染症研究所の報告に基づき、簡易実効再生産数を直近7日間の新規感染者数/(世代時間)日前7日間の新規感染者数とし、世代時間をオミクロン株で2日間として計算した



静岡県 コロナ受入病院 入院患者重症度別推移(1/1~9/22)



静岡県直近の年齢別感染者数・割合(9/15~21)



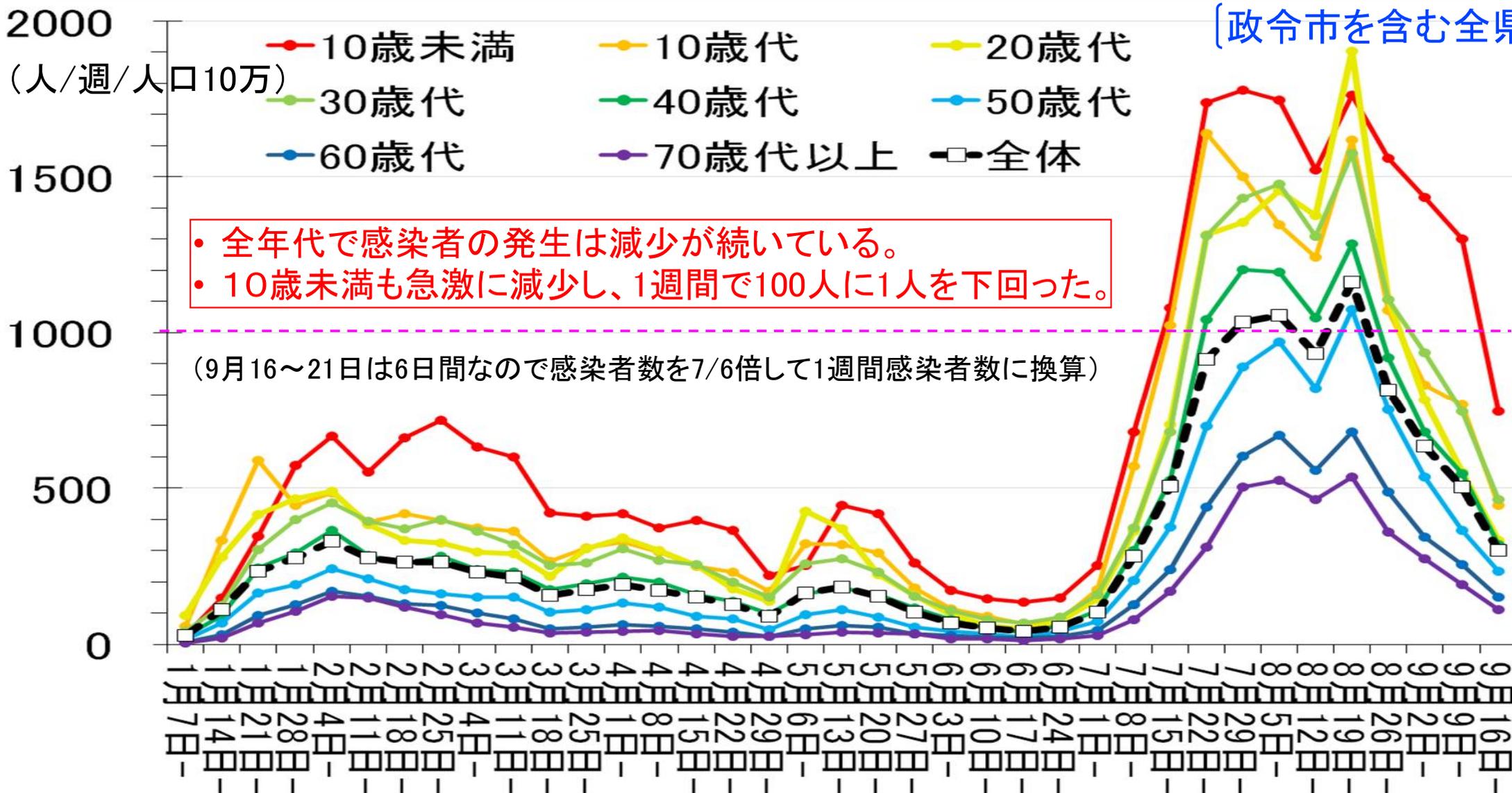
全年代で感染者数は減少。
10歳未満が19%で最多
だが、1300人減少。
20歳代以下は約40%。
30歳代以下は約60%。
40歳代以下は約75%。
60歳以上は約15%。

〔政令市を含む全県〕

(+-〇〇人, +-□%)
は前週との増減

静岡県 年代別人口10万人あたり週感染者数(1/7~9/21) P7

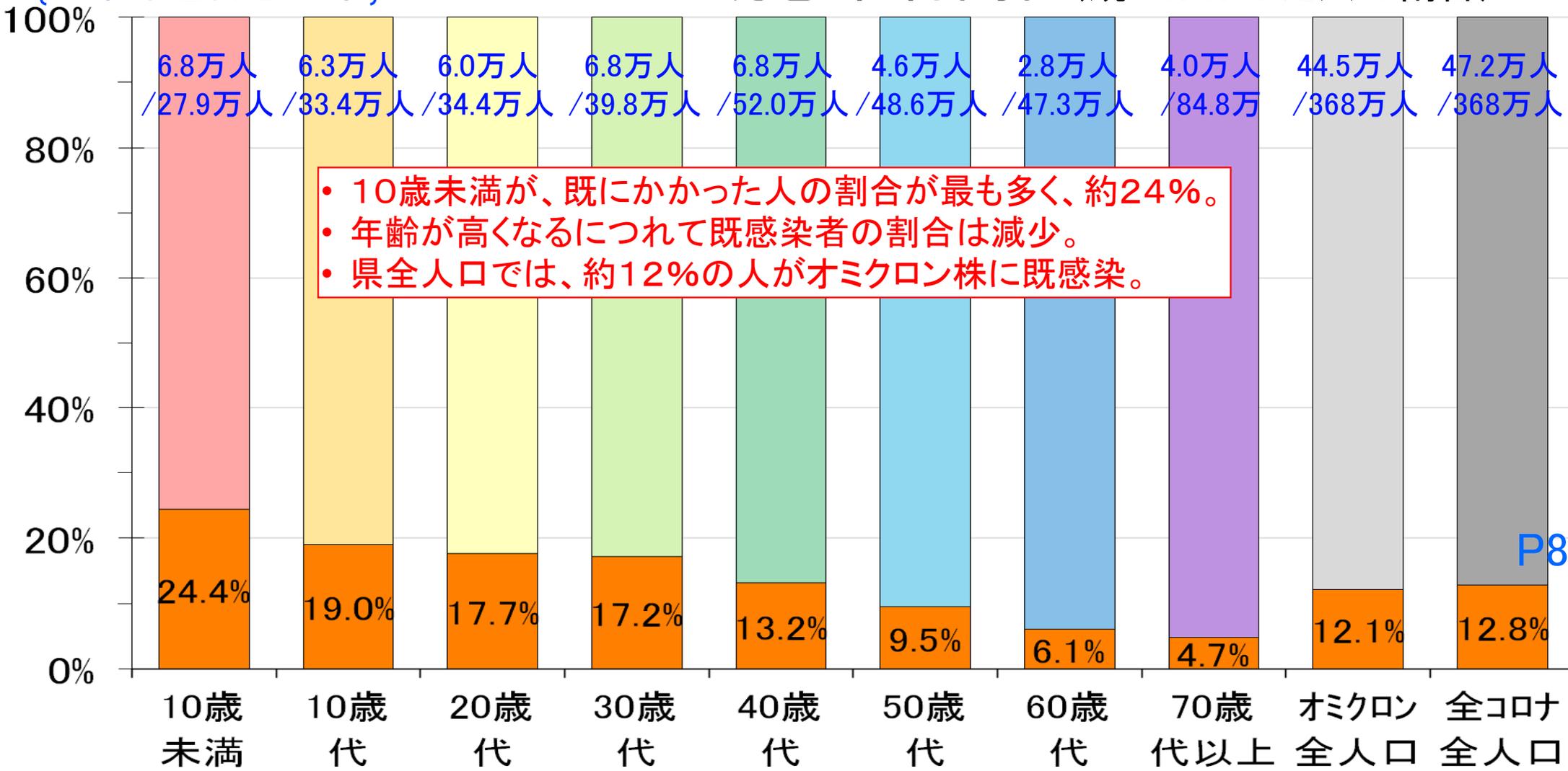
[政令市を含む全県]



静岡県 年代別 オミクロン株 既感染者割合 (1/1~9/15)

[政令市を含む全県]

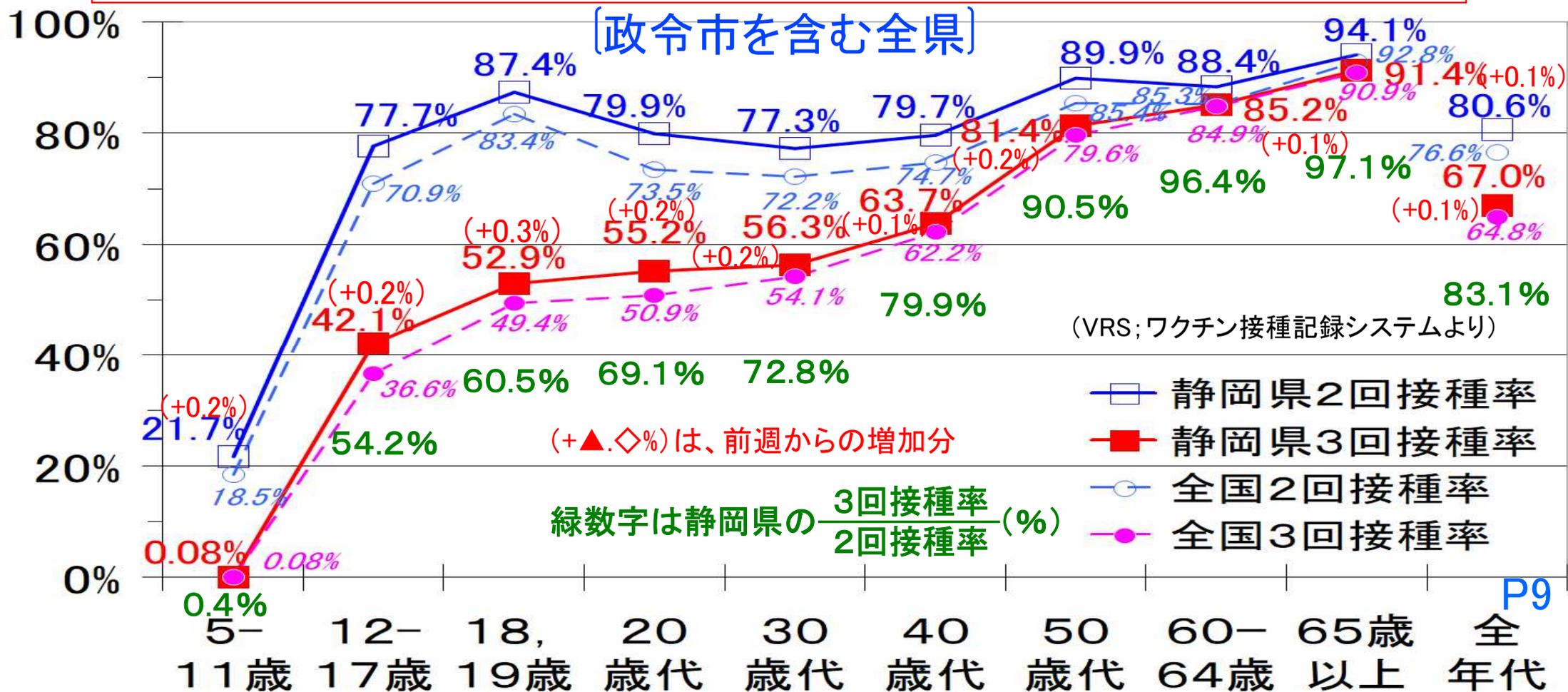
■ 既感染者割合(既にかかった人の割合)



- 10歳未満が、既にかかった人の割合が最も多く、約24%。
- 年齢が高くなるにつれて既感染者の割合は減少。
- 県全人口では、約12%の人がオミクロン株に既感染。

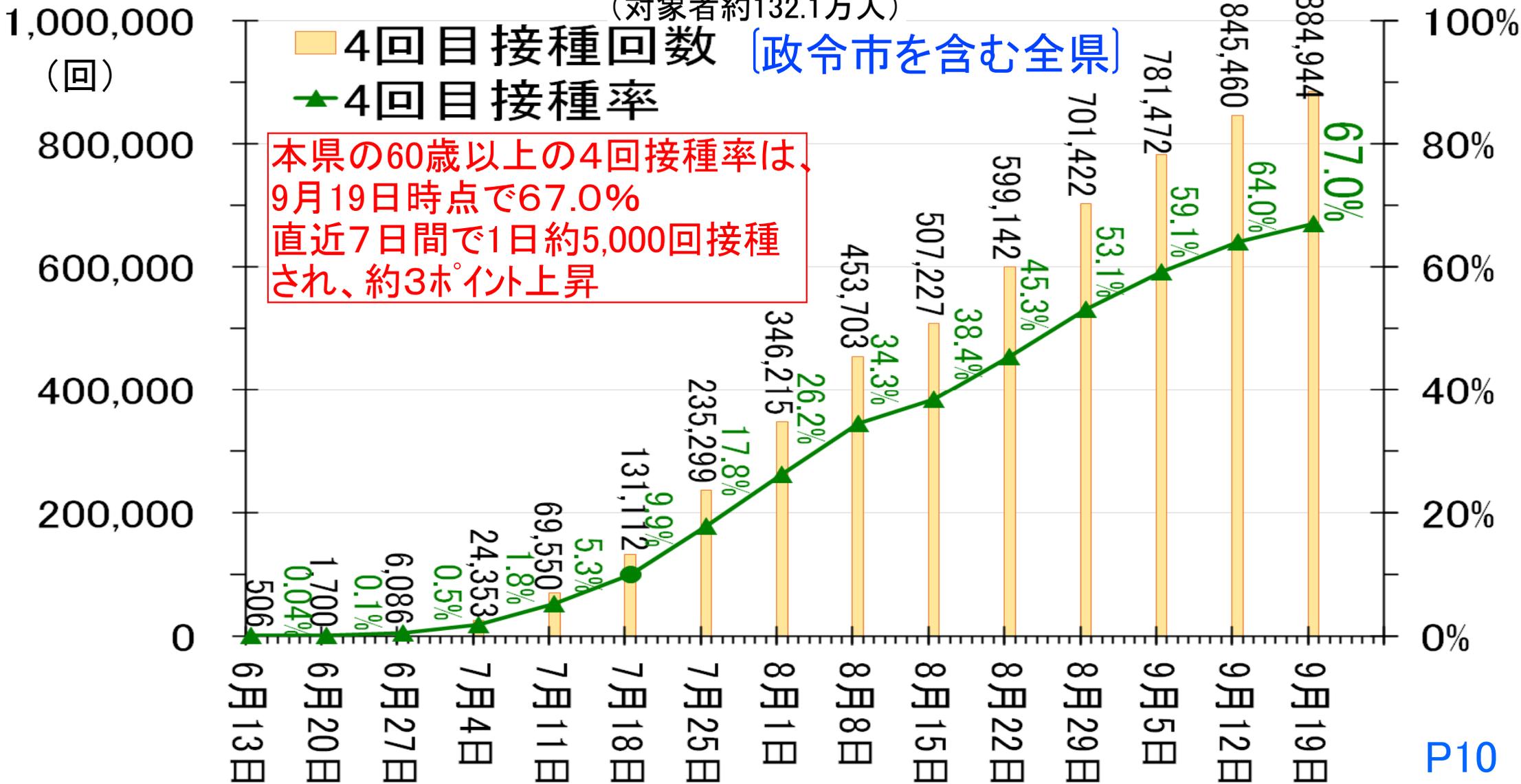
県と国 コロナワクチン2,3回目年代別接種率 (9/19時点)

- ・県の3回接種率は、50歳以上は80%以上、40歳代60%台、30,20歳代、18,19歳は50%台。
- ・12～20歳代の増加も緩やかとなり、1週間で0.3ポイント以下の増加にとどまっている。
- ・県の3回接種率を全国と比べると、各年代で全国より高い(0.3～5.5ポイント高い)。



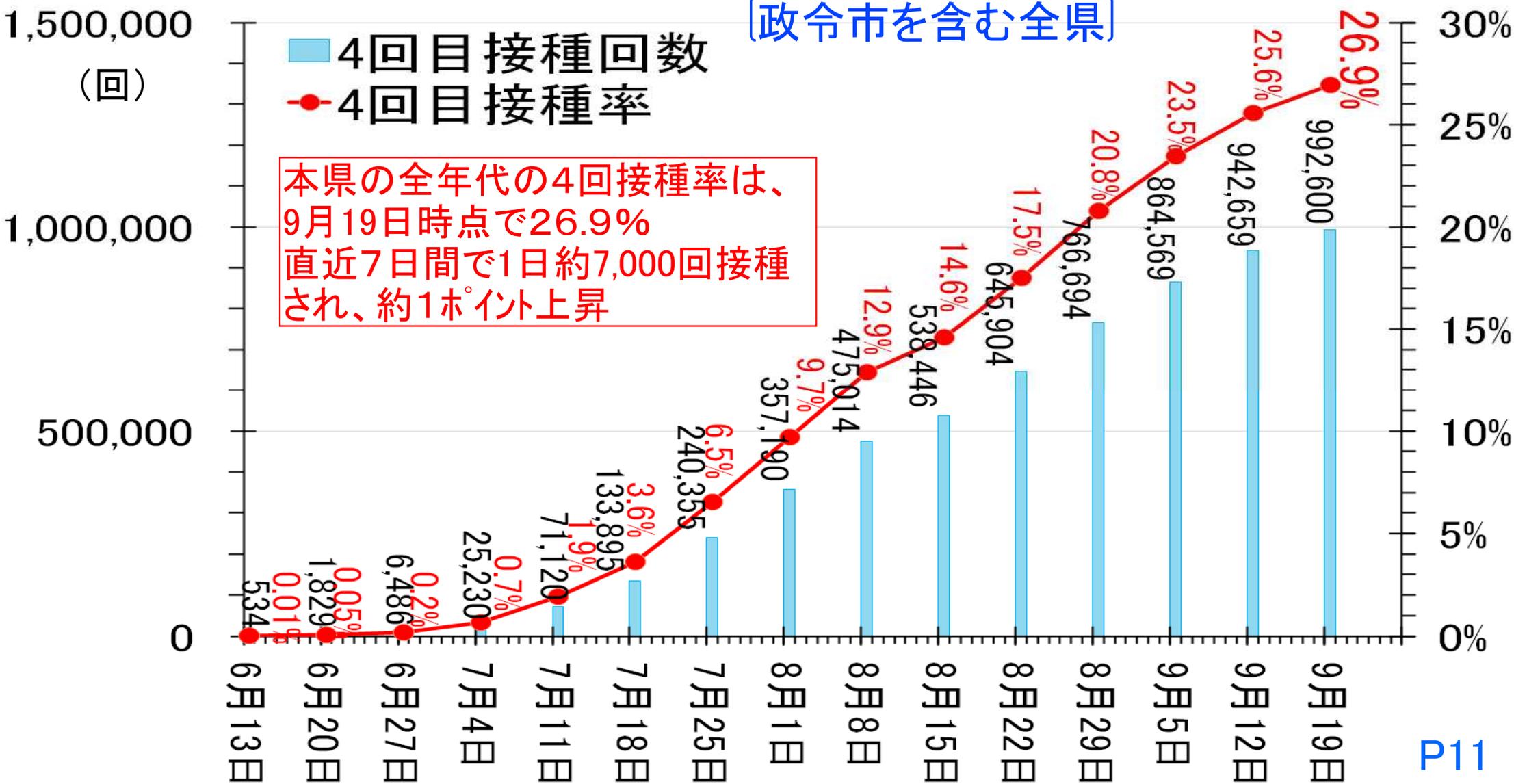
静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 60歳以上(6/13~9/19)

(対象者約132.1万人)

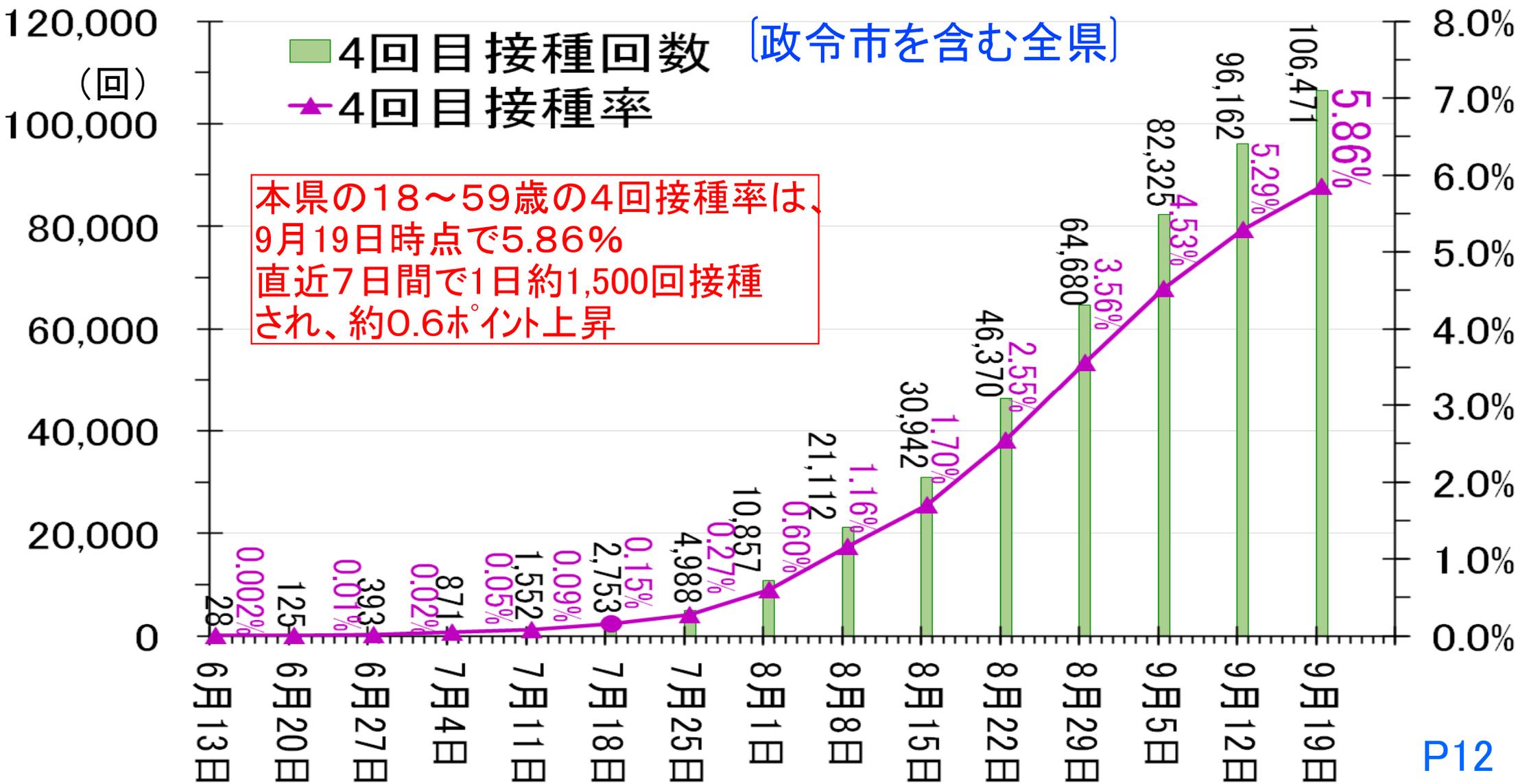


静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 全年代(6/13~9/19)

(政令市を含む全県)

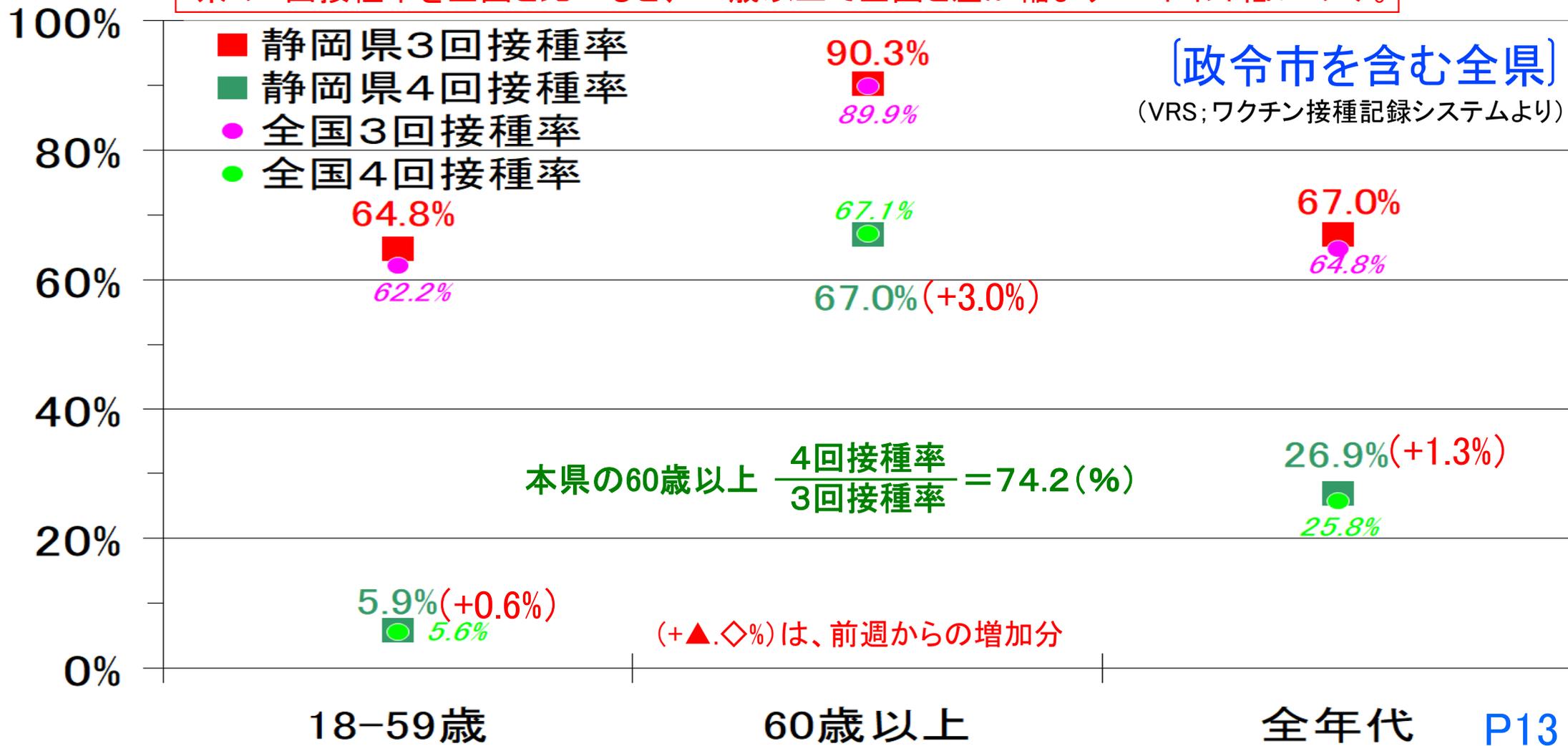


静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 18～59歳(6/13～9/19)

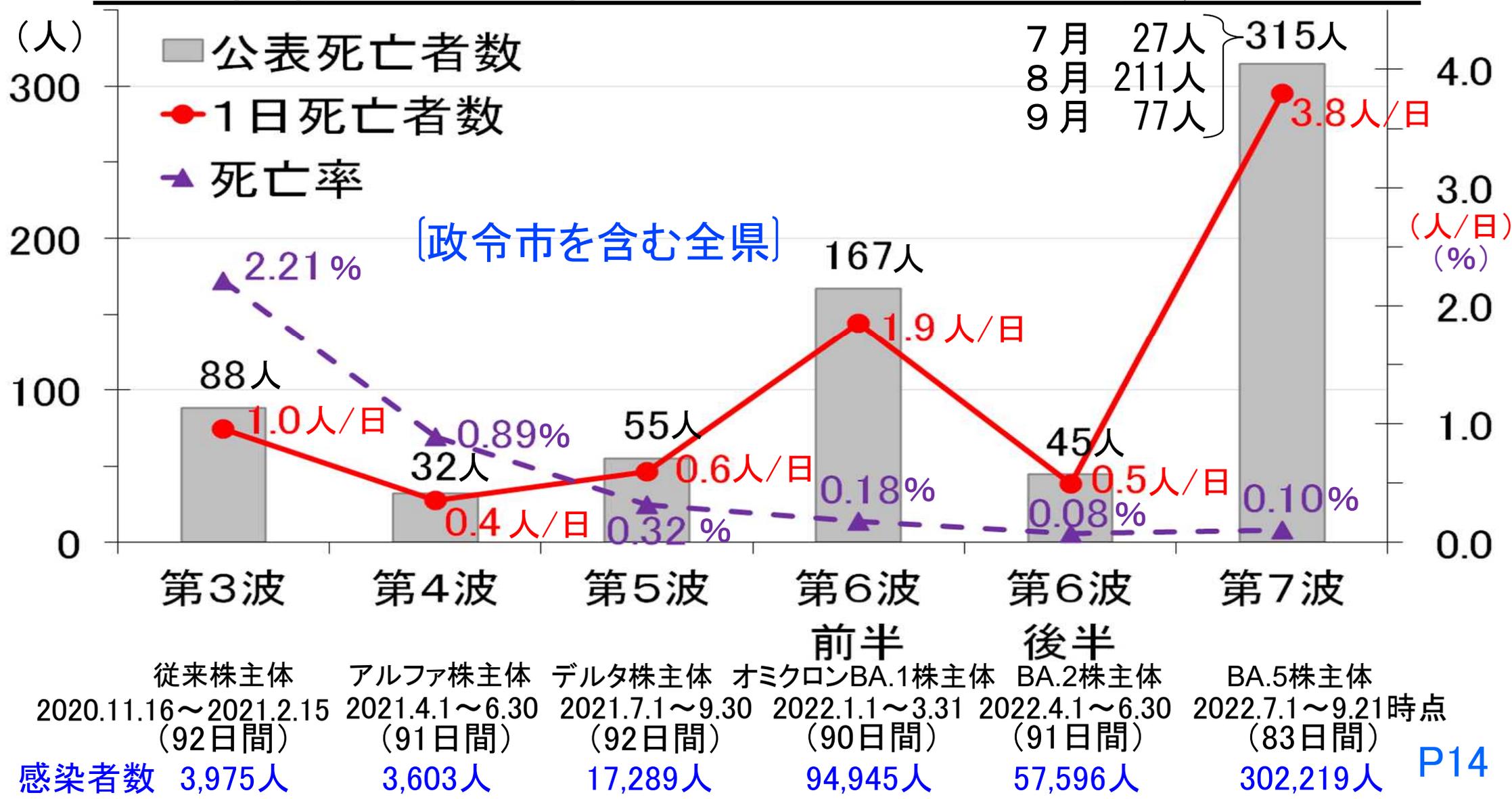


県と国 コロナワクチン4回目年代別接種率 (9/19時点)

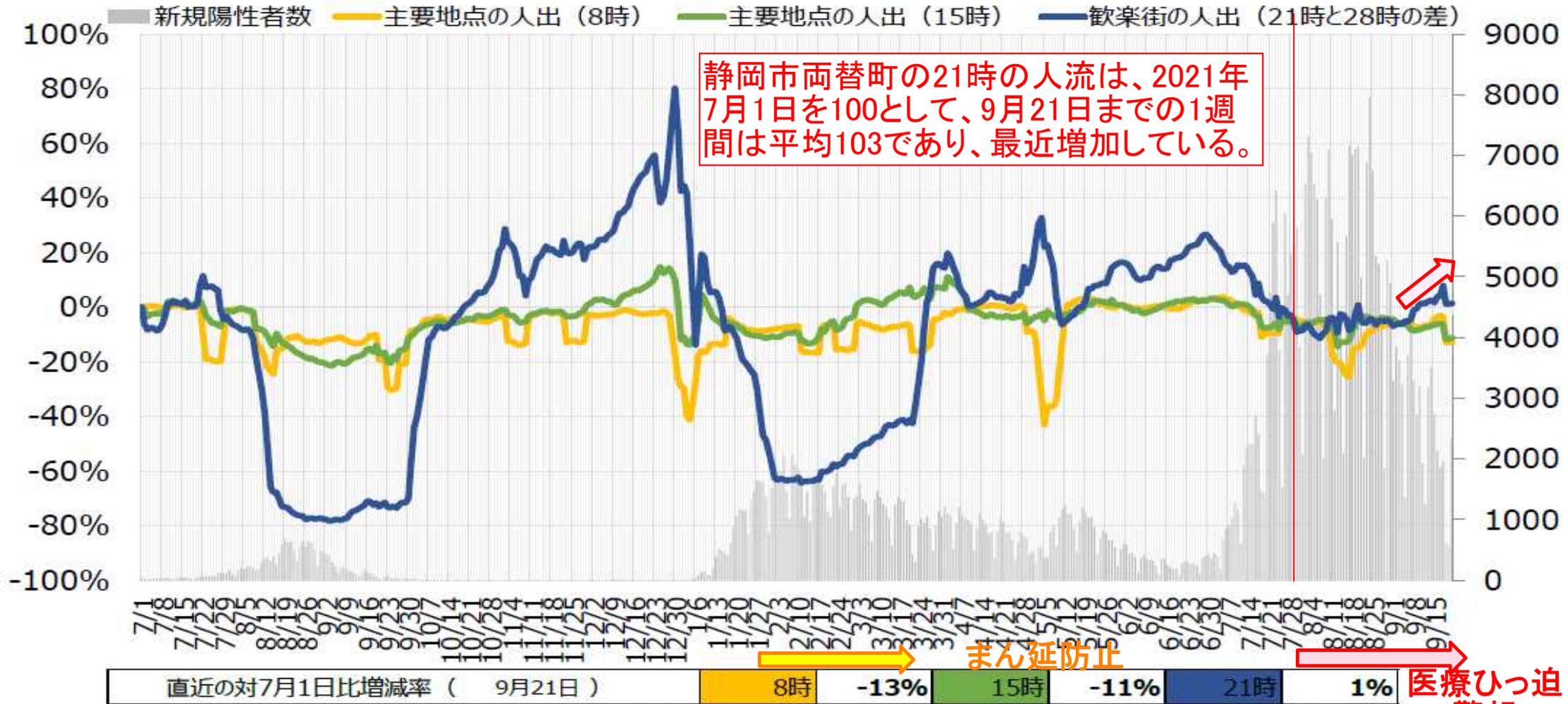
- ・県の4回接種率は、60歳以上で67%、18～59歳で6%弱、全年代で26.9%。
- ・県の4回接種率を全国と比べると、60歳以上で全国と差が縮まり0.1ポイント低いのみ。



静岡県 新型コロナ第3波～BA.5波の死亡者数(～9/21)



静岡市両替町の人流の状況（9/21時点）



※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

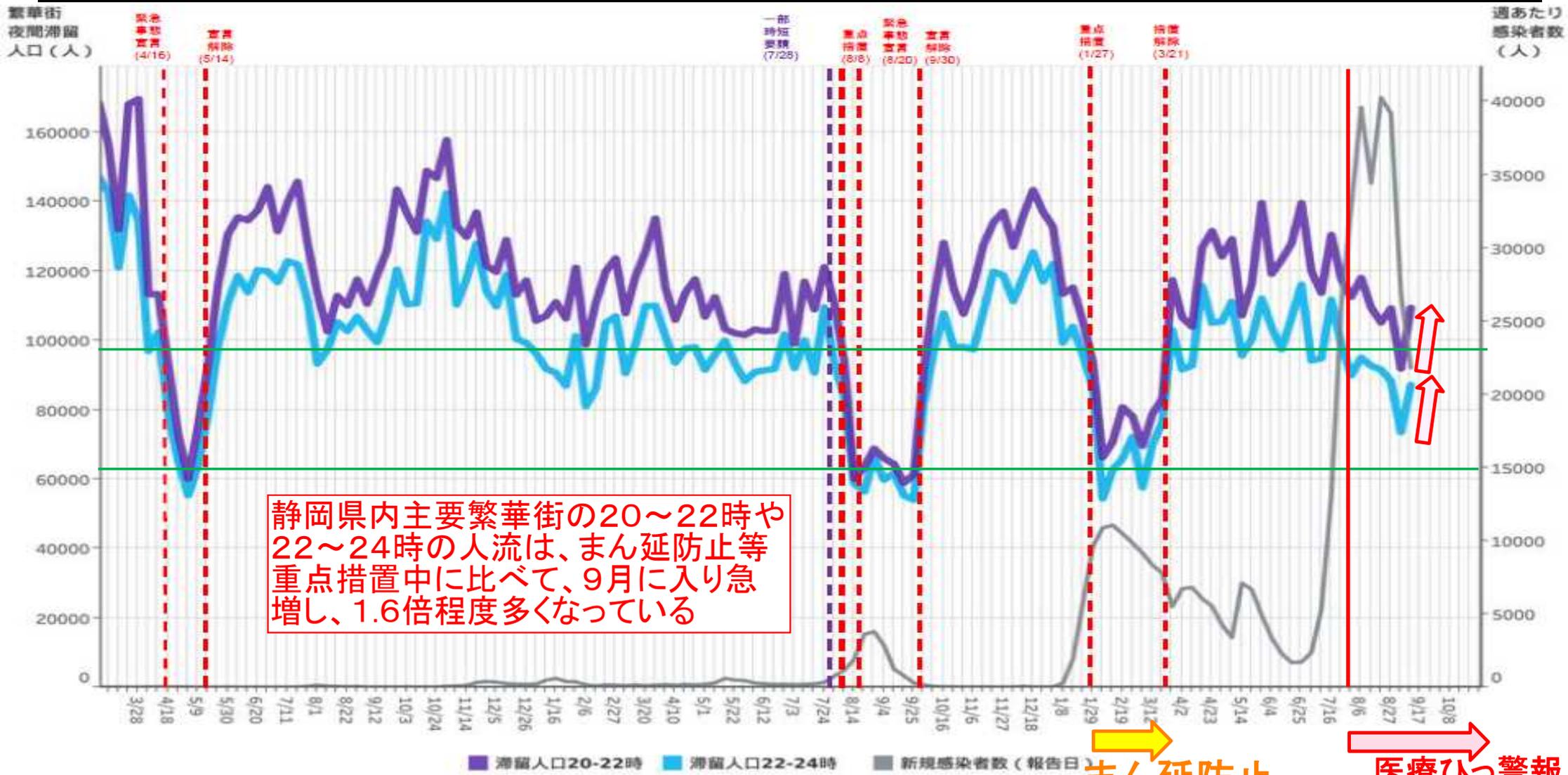
（主要地点：静岡駅周辺、歓楽街：静岡両替町）

モバイル空間統計© データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計©」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

医療ひっ迫
警報

まん延防止

静岡県 掛川駅,沼津駅,静岡駅,浜松駅,富士市吉原の人流の状況 (9/10時点)



静岡県内主要繁華街の20~22時や22~24時の人流は、まん延防止等重点措置中に比べて、9月に入り急増し、1.6倍程度多くなっている

まん延防止

医療ひっ警報 P164

対象都道府県：22 静岡県

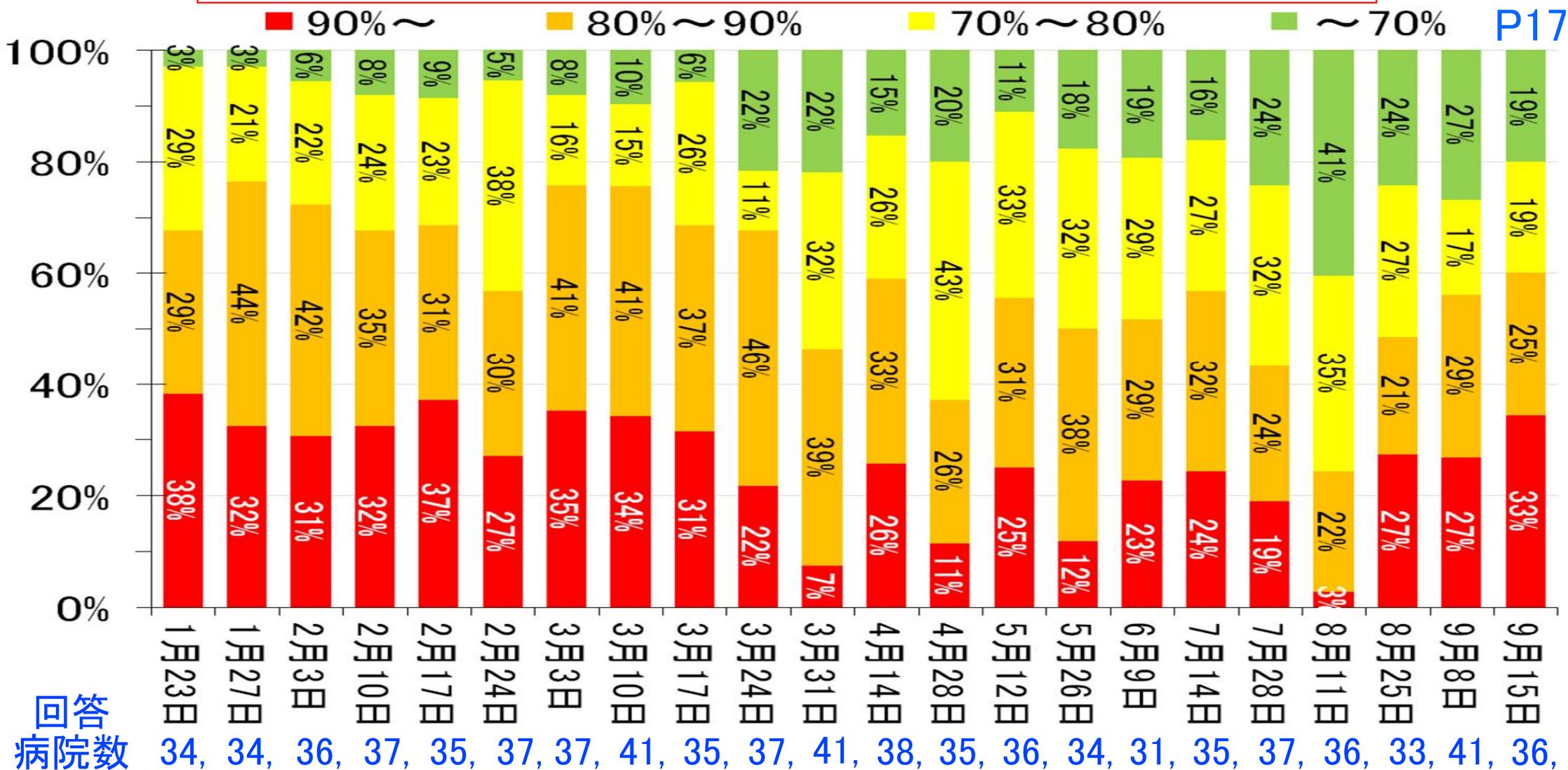
対象繁華街：掛川駅・沼津駅南・静岡駅・浜松駅・富士市吉原

都道府県別新規感染者数出典：NHK「都道府県別の感染者数」<https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/data/>

LocationMind xPop © LocationMind Inc

静岡県コロナ受入病院の一般病床使用率の状況(1/23~9/15)

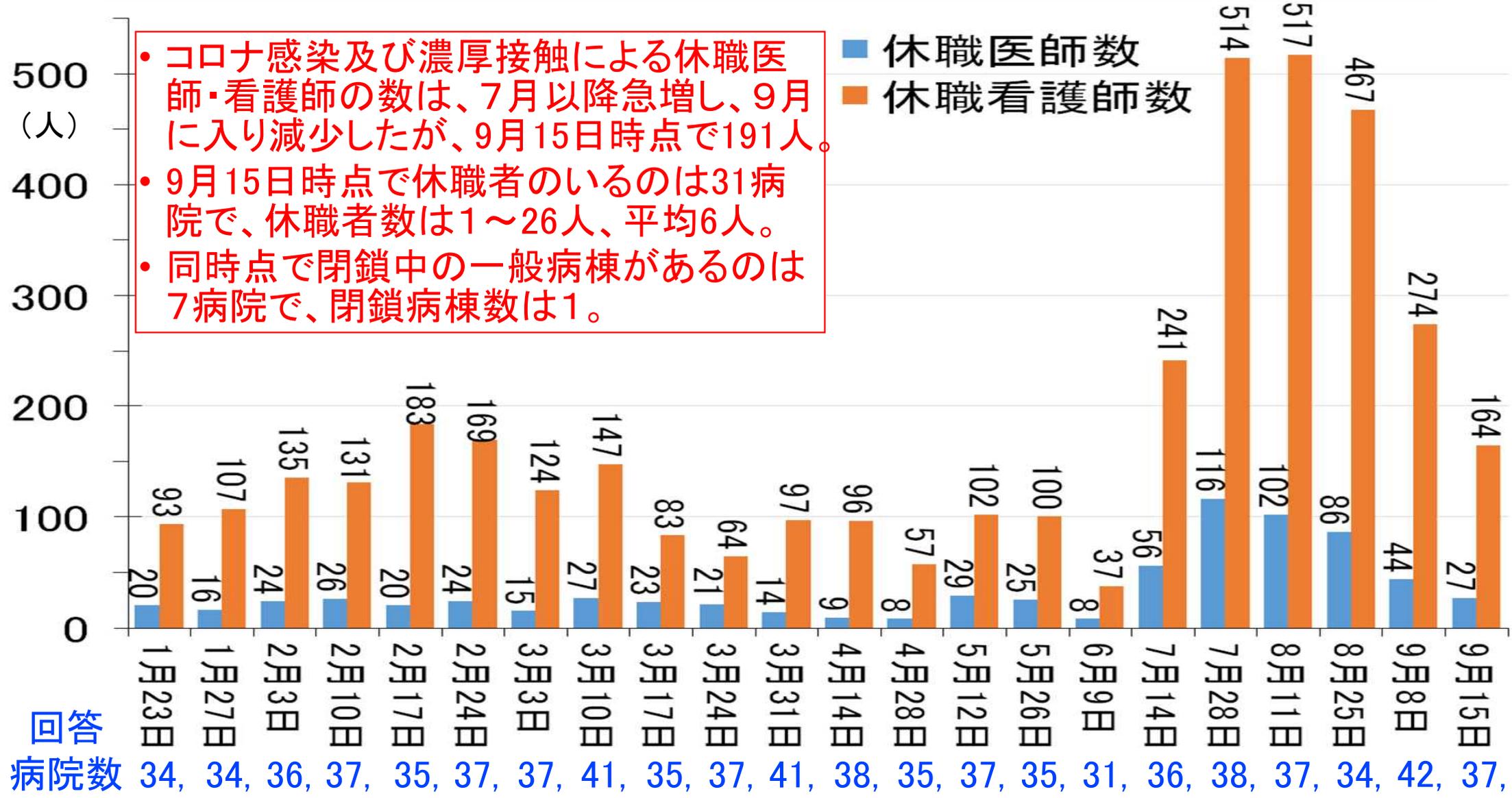
・直近9月8日時点で、一般病床使用率が90%以上の病院は、12病院34%。



静岡県 コロナ受入病院の休職者の状況(1/23~9/15) P18

- コロナ感染及び濃厚接触による休職医師・看護師の数は、7月以降急増し、9月に入り減少したが、9月15日時点で191人。
- 9月15日時点で休職者のいるのは31病院で、休職者数は1~26人、平均6人。
- 同時点で閉鎖中の一般病棟があるのは7病院で、閉鎖病棟数は1。

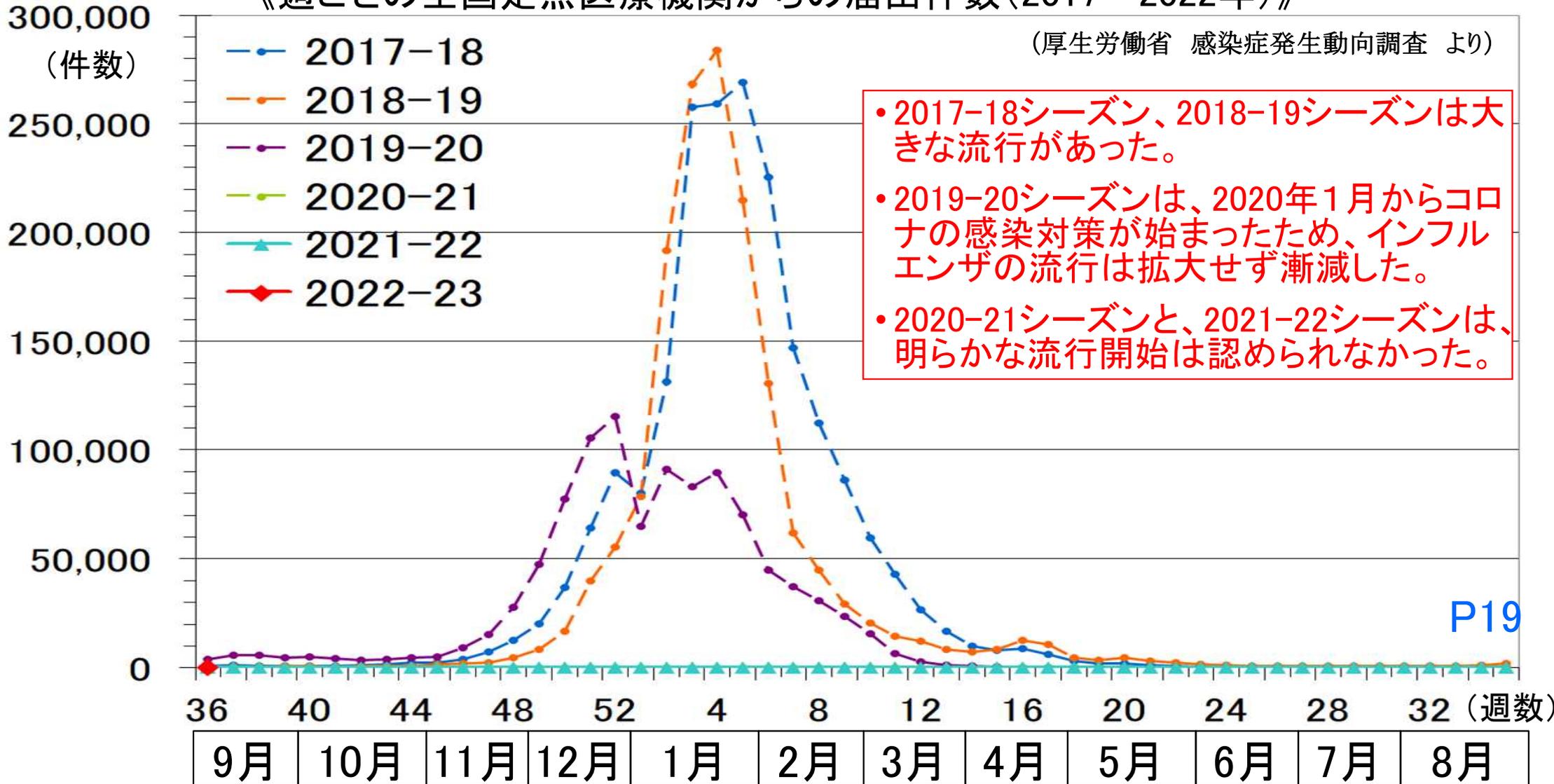
■ 休職医師数
■ 休職看護師数



日本の季節性インフルエンザの流行状況(9/18 第37週時点)

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》

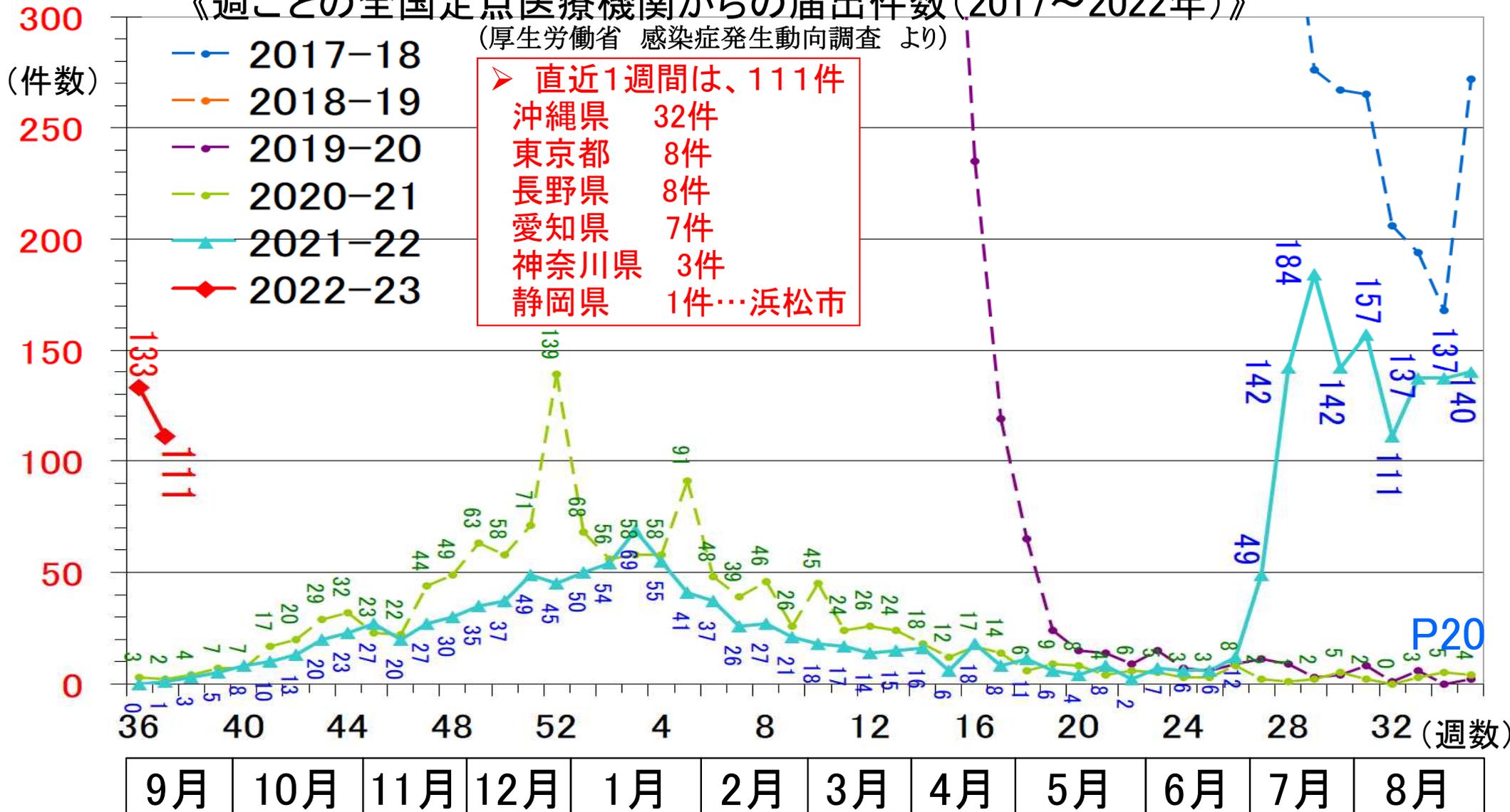
(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)



日本の季節性インフルエンザの流行状況(9/18時点)【1,000倍拡大】

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》

(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)





3連休中の感染対策のお願い



**感染者の再増加で
医療のひっ迫を強める**

ことがないように、



- ・ **会話時,人混みでのマスク着用を!**
 - ・ **人が集まる室内の換気を!!**
 - ・ **ワクチン接種の再検討を!!!**
- 
- 
- 

7日間の療養期間が終わった方へのお願い

発症後8～10日目の人の**10数%**は
生きたコロナウイルス**を持っていて**
他の人にうつす可能性があります。



感染を広げない行動をお願いします

- ① **しっかり不織布マスクを着用** 
- ② **重症化リスク者との接触を避ける**
- ③ **三密や会食等, 感染高リスクを回避**